

apo

Product for clients

Career Power Life & Information Plaza

Powered By Career Power

株式会社 キャリアパワー

Vol. 75

2016.8 Summer

— 周りへの感謝が溢れ、その気持ちが全体の士気に繋がる —
**「誠実さを持ち続け、偏見を捨てる事が成長のカギ。
 関わってくれる方全ての力が自分の力になる。」**

公益財団法人
 日本漢字能力検定協会
 業務部 部長

西田 延弘様



今回は、年間志願者数200万人を超える日本漢字能力検定(「漢検」)の運営を行なっている日本漢字能力検定協会業務部部長の西田延弘様にインタビューをさせて頂きました。

**一緒に仕事をする仲間には
 雇用形態は関係ない。**

当協会では派遣スタッフの方が沢山勤務されており、私が管轄している業務部でも派遣契約をしています。派遣契約のメリットは当協会も私個人も強く感じています。例えば職員の場合、新卒から採用して育成となるとそれなりの研修や指導の期間が必要となります。そこには労力・費用も必要となってきますが、派遣契約の場合、こちらが期待する経験やスキルをお持ちの方に来てもらえるので、それらが抑えられることとなります。

現在、派遣スタッフの方は直接雇用の職員と一緒に仕事をしてもらっていますが、雇用形態による対応の差が極力少なくなるようにしています。当然、情報の開示範囲など違う部分もありますが、それら以外は同じ仕事をして頂く仲間だという認識を強く持っております。

例えば以前、派遣スタッフの方がご家庭の事情で休みを取らないといけなくなった事があります。それを派遣契約だから、休まず契約通り遂行してもらわないと困るといった考えをするのではなく、同じ仲間としてその方の業務の調整をさせて頂きました。私は「個人が働きやすい環境を作る」のが管理職の仕事であると常に思っており、ただ業務の指示だけをするのではなく、意見をしっかり聞き、仲間としてサポートしていきたいと思っています。

ちなみに今、キャリアパワーさんから来て頂いている派遣スタッフの方は、非常に優秀でいつも笑顔で対応をされており、職場の雰囲気良くしてくるなど本当に助かっています。

Top Interview 巻頭インタビュー

人の育成は難しい。期待以上の成長は、私も成長させてくれる。

日本漢字検定協会には志学協新(しがくきょうしん)という理念があります。これは協会として期待する職員像を表しているのですが、それぞれ意味があり、「志=志の高さ、学=学ぶ姿勢、協=協働による成長、新=新しい価値創造」という意味合いが込められています。これは協会全体の大きな指針で、私としてはこれに加えて人が成長する為には誠実さが重要であると考えています。誠実さや努力しようとする意欲は非常に大切で、その姿勢が見えなくなると成長が止まってしまうとも思っています。おかげ様で当協会に採用される方はそういう誠実さを持っている場合が多いのですが、将来的に考えるとただ誠実で真面目なだけでもいけない。いかに自分の殻を打ち破り、誠実に成長し続けるかが大切です。

また管理者の指示に従うだけでは、人の成長には限界があると思います。指示の範囲内なら期待通りの成果は出ます。ただ期待以上にはならない。これだけをやっておいてという仕事の指示をするのではなく、先回りして業務が出来るように任せていく事も必要です。先回りした業務が

出来る様に、自分自身で慣れようとする努力とそれに必要な知識を習得する姿勢。これが必要ですね。

ニーズの多様化に対応して日本漢字能力検定協会も改革をしていく。

当協会としては現在、政府が掲げているICT教育促進の動きにあわせていく事も重要課題として取り組みを検討しています。2020年に小中高の児童生徒全員がタブレットを持ち、勉強する事も目標とされており、今後ますますICT教育が活発になってきます。「漢検」は比較的、児童生徒の身近にある検定ですので、コンテンツとして積極的に連携していきたいところです。

協会では、「漢検CBT」[※]というパソコンで検定を受検出来るシステムを提供しています。その公開会場としてキャリアパワーさんの名古屋支社も借りしており、席数は少ないのですが、毎回ほぼ満席の状態です。

漢検CBTの志願者数は近年、毎年1,000名程度の増加を示しています。漢検CBTは、紙での検定に比べて受検可能な日が多く、検定の結果も約10日後にお送りしています。これらのことが、支持されている理由ではないでしょうか。

先ほど申し上げました通り、ICT教育が進んでいけば検定方式も形態が変わる可能性があります。将来、タブレットで漢字の練習をして、タブレットで検定を受検するなどの形がスタンダードになるかも知れませんね。

部署全体で認識を共有し、改革を進めステークホルダーの満足度を高めていく。

私が管轄しております業務部についてですが、三本柱の方針を掲げています。1つ目は「納期厳守」、2つ目が「原価低減」、そして3つ目が「品質確保」です。この三本柱は、更に進めると「納期厳守」が「納期早期化」となり、「品質確保」は「品質向上」となります。このように、常に高みを目指しています。

少し具体的にお話しすると、まず納期早期化ですが、例えば採点結果の送付までの期間は現在、紙での受検なら40日間となっていますが、この期間を短縮できないか検討しています。また品質向上の面では、検定の申込書にどうしても記入漏れなどの不備が発生してしまうのですが、「不備が発生しない＝申込者がわかりやすい書式」にする改善も必要です。

これらはあくまでも一例であり、多岐に亘る改革が必要ですが、私一人や部署の努力だけで全て出来るわけではなく、関係部署や委託会社の協力が必要となります。これは私の仕事観というかポリシーにもなるのですが、一人でできる仕事には限界があると思っています。いかに周りの協力を受けられるかが非常に重要で、周りの力を自分の力にしていくことが大切だと感じています。

2016年6月29日に漢字ミュージアムがオープン。漢字を理解し、楽しんでもらいたい。

6月29日には「漢検 漢字博物館・図書館」(漢字ミュージアム)がオープンしましたので、ここでご紹介をさせて頂ければと思います。場所は祇園四条の八坂神社のほど近くという、観光スポットに恵まれた場所であり、沢山の方にご来館をいただいております。

このミュージアムは、漢字の魅力を再認識して

いただける場所です。京都では外国からの観光客を頻りに目にしますが、外国の方でも漢字が好きの方は沢山いらっしゃいます。ただ、見た目がカッコいいから好きという方が多いのも事実です。

漢字ミュージアムは、漢字の成り立ちや進化などが体験的に学べる施設となっています。1階は映像、グラフィック、資料に触れるハンズオン装置など、体験を通じて漢字の歴史を理解できる展示です。また2階は、漢字を「遊びのツール」として展開するテーマパークのような展示です。ミュージアムで日本、外国の両方ともに漢字を正しく理解してもらおうと、今まで以上に漢字に興味を持ってもらえるように願っています。

日本古来の「漢字」は、人生に密接し、共に歩み続けるもの。

漢字は小学校低学年から大人まで幅広い年齢層で使い続けるものであり、漢字学習は「生涯教育」でもあります。

またメディアなどでも漢字を使っただけの問題をよく取り上げてもらっていますが、それは我々の生活に深く密接して万人受けが良く、そういう面でメディアで使いやすい題材なのだろうと思います。身近でかつ、日頃使っているものだからこそ年齢に関係なく、70歳、80歳になってもチャレンジが出来るのが「漢検」なのです。

そして漢字は、一文字でも意味がある文字で、時代背景も読み解く事が出来る事も大きな魅力であると感じています。「今年の漢字」(日本漢字能力検定協会主催)を清水寺で毎年発表させて頂いておりますが、例えば過去ではシドニーオリンピックの時には「金」、東日本大震災の時には「絆」という文字が投票により選ばれました。このように一文字でその時代を表せるのは、漢字が意味を持つ文字であるからで、それが大きな特徴となっています。

また、自分の子供を命名する時には、親としての想いを名前の漢字に込めたいと思います。色々な想いを受けて、その漢字がその人の人生と共に歩み続ける。改めて考えてみれば、漢字の魅力に気付くのではないのでしょうか。

個人の幸せが、会社の繁栄につながるのが理想。

色々人材の事や我々の協会についてお話をさせて頂きましたが、今後当協会が発展していく為には、キャリアパワーさんの様な人材サービス会社の力は必須であると思っています。そこで今後、人材サービス会社へ期待する事などをここでお伝えしておきたいと思っております。

先般、ご存知の通り派遣法の改正がありました。私はこの改正の基本的な趣旨は雇用の安定化であると理解をしておりますが、現状まだまだ派遣契約で勤務をされる方は不安定な労働環境にあるのではないかと感じています。今後、雇用の安定化を真剣に考えていくならば、我々のような派遣先も努力をしていく事が必要だと思っております。私は「個人の幸せなくして会社の繁栄なし」を一つの哲学としています。個人の幸せを派遣先としても一緒に考えていき、その方の将来も一緒に考えていきたいと思っております。

そして派遣元には、無期雇用をされた方を派遣契約でご紹介させて頂くなどの方法も、本格的に考えてもらいたいと望んでいます。

時間は有限。でも仕事も子育ても趣味も妥協はしない。

最後になりましたが、私の経歴など紹介させて頂きます。関西の大学を卒業した後、京都市山科区にある教育関係の出版社に入社しました。こちらでは中学用教材の編集に携わり、1997年にはアメリカの出版社が発行する子供向け雑誌の日本版創刊編集長も務めさせて頂きました。そして2005年に現在の日本漢字能力検定協会に入職し、出版部長を経て、現在の職務に就いております。

一番の宝物は家族です。妻とよく二人で、また大学生や高校生のそれぞれの子供とも映画を観に行く事があり、趣味やプライベートの時間を共有し、大切にしています。子供がゲームをし過ぎていることなどもありますが、自分もよくやり過ぎることがあるので、なかなか叱れない事が悩み事でもありますね(笑)。

※漢検CBTについては、以下を参照。

<http://www.kanken.or.jp/kanken/cbt/>

■ Information

● ご存知ですか? キャリアパワーのあかいドロップ



「This We Believe...」わたしたちキャリアパワーの信じるどころ。その思いから生まれた小さな冊子が「キャリアパワーのあかいドロップ」です。出会うことができたすべてのスタッフの皆様の心に、私たちの想いをお伝えしたい。そして、一人でも多くの方の心に、その想いを留めてほしい。ずっと変わらぬ思いでお届けしています。ぜひご愛読ください。

ご希望の方に配布中です くわしくはスタッフ企画室まで!

☎ 0120-288-450 ✉ info@careerpower.co.jp

■ Support Center News

学術サポートセンター

トレーナーのご紹介

株式会社キャリアパワー 学術サポートセンター チーフトレーナー 宮下 佐恵子



図書館トレーナーの宮下佐恵子と申します。

主に大学図書館の委託運営をフォローする業務に就いております。私が司書として働き始めたころから、図書館は大きく変貌しました。カード目録の時代から図書館システムの導入に始まり、図書館蔵書検索(OPAC)の充実、電子ジャーナルやデータベースの利用などパソコンを利用する運用が当たり前になっており、司書もそれらに合わせてサービス内容等を変化させてきました。かつての図書館のように、利用者が来館されるのを、ただ待つだけでなく、呼び込む仕掛けをする図書館が増えてきました。WEBなどを利用する広報や、展示の工夫、利用案内や検索方法等のガイダンスの実施など取り組みは様々です。

われわれ委託業者としても、新たな取り組みや提案を発信し、来館者数・貸出冊数の増加のみならず、利用者にとって、何度でも利用したいと思う図書館作りに励んでいきたいと考えております。

図書館のトレンドにあわせて、司書であるわれわれ図書館トレーナーも変化していくことが重要です。各大学図書館を訪問するたびに、新しい発見があり、新しい業務を知り、図書館業務の奥の深さを日々実感しております。大学キャンパス内において、所属や学部等関係なく利用できる施設は、学食と図書館です。「時間がきたら図書館へ」と思っただけのよう、多種多様な取り組みと、話しかけやすい雰囲気作りを心がけ、各図書館で就業中のスタッフの皆さん、他トレーナーと共に、協力して運営していきたいと考えております。



ライブラリアン ワンポイント学習

CiNii Articles(サイニィ アーティクルズ)について

CiNii Articles(サイニィ アーティクルズ)は、国立情報学研究所(NII)が提供する論文検索に特化したサービスです。大学での研究・学習に欠かせないツールです。インターネット上でどの雑誌にどういった論文が掲載されているか検索できるだけでなく、論文の本文データをPDFで閲覧、ダウンロードまでできるのが大きな特徴です。

「オープンアクセス」として登録された論文は、無料で利用できます。「有料」登録論文は、ユーザ登録したうえでクレジットカードで決済すると、即時にダウンロード、利用することができます。文献複写サービスで現物を所蔵する図書館から論文のコピーを取り寄せる手間よりも断然便利です。さらに大学所属者は、勤務先の図書館が機関定額制でCiNiiと契約していれば、サイトライセンス個人IDを作成することができ、このIDでログインすれば無料で利用できる範囲が拡大します。この便利さをぜひ実感してみてください。

名称: CiNii Articles(サイニィ アーティクルズ) URL: <http://ci.nii.ac.jp/>

4月1日、弊社による新しい図書館委託運営が開始いたしました！

今回ご紹介するのは、大阪にある「追手門学院大学様」と「大阪工業大学様」でご活躍いただくスタッフの皆様です。

■ 就業前研修のご紹介

今回の研修は、総勢約50名のスタッフの皆様に参加して頂きました。

弊社では、図書館業務は専門知識だけではなく、利用者への対応もとても大事だと考えております。そこで、研修内容の一つとして「サービスの心」と題し、コミュニケーションを円滑に進めていくためのポイント、また第一印象の重要性を取り入れた研修を実施いたしました。その他、図書館では多くの個人情報を取り扱うため、「個人情報保護法」や「著作権」に関する研修も実施いたしました。

また後日、弊社「学術サポートセンター」専属のトレーナーによる業務マニュアルの説明を行ない、各図書館の現場での実地研修も行ないました。

皆様全員、大変熱心に研修を受講され、とても良い運営が出来るのではないかと考えております。

■ 各図書館の業務風景

<大阪工業大学 業務風景>



<追手門学院大学 業務風景>



<就業前研修 風景>



皆様、真剣なまなざしで弊社「学術サポートセンター」専属トレーナーからの話を聞いておられます。「サービス研修」、「個人情報保護研修」、「著作権研修」など覚える事はたくさんありますが、キャリアパワーでは事前の座学研修にも力を入れております。

キャリアパワーでは、立ち上げの時期は「学術サポートセンター」専属トレーナーが常駐のうえ、万全の体制でスタッフ皆様のフォローをさせて頂いております。

■ Information

弊社社員へ交通安全教育を開催致しました



キャリアパワーでは、地元警察署の指導員を招き、主に業務に車を使用する社員を対象に、交通安全教室を開催しました。当日は、安全についてのDVDを視聴し、指導員から安全運転についての注意点をレクチャーして頂きました。また、質疑応答なども行なわれ、さまざまな質問が飛び交っていました。

キャリアパワーでは昨年度に引き続き、本年度も「CSR活動」の一環として社内への教育を強化しております。4月度は交通安全に関する講習をさせて頂きましたが、今後も社員への教育はあらゆる面で実施をしていきます。

■ Interview

キャリアパワーでご活躍のスタッフさんをご紹介

-日々、感謝を忘れず、全ての方が喜んでもらえる図書館にしたい-

今回は東京都内にあります弊社委託先の私立大学図書館で責任者としてご勤務頂いている大西 裕香さんにお話をお伺いしました。



現状に満足してはいけません。利用者へのサービス向上は私たちの使命。

現在、カウンター部門の責任者として貸出・返却、クイックレファレンス、ILLを始めとした利用者への対応や、スタッフの勤怠管理、シフト調整、大学職員様との確認や調整、また業務マニュアルの作成などを日々対応しておりますが、これらの日常業務とは別にカウンター体制の見直しも積極的に取り組んでいます。

現在の図書館はキャリアパワーが受託してから約一年となります。この一年をどう考えるかが非常に大切であり、私は現状に満足せず、絶えず利用者サービス向上の為、変革をしていきたいと思っています。

東京都内 私立大学図書館
責任者 大西 裕香さん

仲間のスタッフと向き合う事が何よりの近道。

私が管理しているカウンター部門では約20名のスタッフに勤務をしてもらっています。先ほど申し上げました通り、利用者へのサービス向上はもちろんですが、それと並行してスタッフの皆さんが働きやすい環境作りにも積極的に取り組んでいこうと思っています。私があれば、自分自身で考えるのではなく、スタッフ一人一人の考えに耳を傾ける事が一番大切と思っています。一人一人に真摯に向き合う事で私自身も気づかされ、責任者として成長させてもらっていると感じています。そして大学職員様と運営に関する情報や私たちの考えなどを密に共有させて頂く事も非常に大切と思っており、このビジョンの共有から図書館を安心してお任せ頂ける事にも繋がっていくと思っています。

学ぶ立場から教える立場になり、課題や悩みもあるが遣り甲斐もある。

以前の職場も大学図書館だったのですが、現在の図書館で初めて責任者という大役を頂きました。以前の図書館では学ぶ立場であった為、教える立場になった時は戸惑いなどもたくさんありましたが、大学の職員様、仲間のスタッフそしてキャリアパワーに支えられました。責任者としてスタッフへのOJTや研修の構成などまだまだ弱いなど反省の日々でもありますが、皆さんの支えもあり、責任者としての遣り甲斐も強く感じています!

これからもスタッフ全員がより良い利用者対応を行なえるように、研修の在り方などもっと考えていきたいと思っています。

原動力は「ありがとう!」の感謝の言葉。

色々と課題や悩み事も尽きませんが、利用者の方やスタッフから「ありがとう!」と言葉をもらえる時が何よりも嬉しく、私の働く原動力になっています!そして「ありがとう!」と言ってもらったその言葉に恥じない様に、これからも私自身こそが、心配りを忘れない人間でありたいです。

私は図書館を、「自由な選択のもと、深い知識が得られる良き学修の場」と考えています。利用者にとってより良い図書館とは何か。様々な経験を通して、今後の図書館の在り方も考えていきたいですね。そしてこれからも図書館で未承くお仕事が出来ればと思っています。生涯図書館司書宣言です。(笑)

■ Privileges

福利厚生のご案内

● アミューズメント割引特典

H.I.S.ベネフィットセクション



ご登録スタッフの方だけでなく、ご家族の方もご利用可能です。また割引価格でご利用できる旅行プラン以外にも、お得な情報や最新情報が用意されています。

特典

- 各種旅行(海外)が割引価格で利用が可能です
- 旅行金額に応じた割引サービス
 - ・ ~5万円 → 旅クーポン1,000円分進呈 (次回以降利用可能)
 - ・ 5万円~20万円未満 → 2,000円割引
 - ・ 20万円以上 → 3,000円割引
- ※ 正規運賃の航空券、限定ツアーなど一部除外商品があります
- 各種クレジットカード決済をご利用いただけます
- 出入国カード事前お渡しサービス

お申し込みはこちら

0120-288-450(スタッフ企画室)

コナミスポーツクラブ



長期就業中のスタッフの皆様は、全国のコナミスポーツクラブが特別料金で利用可能。フィットネスやヨガなどさまざまなサービスが充実しています。くわしくは下記へお問合せ下さい。

お申し込みはこちら

0120-919-573(コナミスポーツ情報ダイヤル)

法人特別価格でご利用可能

うたスキ JOYSOUND



- ☆カラオケ店舗共通☆
- 会員料金からカラオケ室料30%OFF
- ネットカフェ施設利用料30%OFF
- 飲食店で利用料金の総額10%OFF

お申し込みはこちら

0120-288-450(スタッフ企画室)

など

■ Information

第1回 キャリアパワー主催 海外施設見学研修

キャリアパワーでは今回『学び』の図書館紀行の一環として、海外の施設見学を開催させていただきます。図書館を運営する私達と、大学図書館のこれからを企画する皆様とが「学び」、「見識」を高めることで、プロとして今後の大学図書館運営に活かして頂ければと考えております。

■各訪問先図書館の特色

<p>1 Huntington Library ハンティントン図書館</p>  <p>鉄道王ヘンリー・エドワード・ハンティントンの邸宅を、彼のコレクションと共に図書館・博物館として公開。シェイクスピアの初版本など稀覯本が多く所蔵されており、毎年多くの研究者が訪れている。貴重本は展示されることもあり、利用には制限があるが、研究のための閲覧利用登録が可能である。</p>	<p>2 Santa Monica Public Library サンタモニカ公共図書館</p>  <p>1994年に大地震にあうが、現在コンピュータ設備に力を入れた、モダンな建物に。2000年にインターネットのチャット機能を利用して、24時間年中無休のレファレンスサービスを初めて開始した図書館。2010年には電子書籍の貸出も開始するなど、様々な取り組みをしている。</p>
<p>3 Edward L. Doheny Jr. Memorial Library ドヒニー記念図書館</p>  <p>南カリフォルニア大学内にある23の図書館のうちの1館。石油王である父親が息子を偲んで卒業大学に寄付をしてきた図書館。イタリアロマネスク様式で数々の賞を取り、ランドマークとなっている建物。2階に戦後の和書のコレクションがあり、レファレンスにも対応している。日本を研究する学生用に日本に関するDBや日本語多読文庫等も充実している。</p>	<p>Hoose Library of Philosophy フーズ哲学図書館</p>  <p>南カリフォルニア大学内にある23の図書館のうちの1館。世界的にも貴重な哲学書がそろっており、一部がドヒニー記念図書館内にも収納されている。司書による、卒業年次生や院生レベルに対応したオリエンテーションにも力を入れている。</p>
<p>4 University Library at CSULB カリフォルニア州立大学ロングビーチ校図書館</p>  <p>ロングビーチ校は、23キャンパスあるカリフォルニア州立大学の1校。図書館は、試験期間中24時間開館している。50名以上のサブジェクトライブラリアンがあり、チャットシステムいつでも相談可。1階にスタバがあり、館内での飲食ができ、フロアにより静かなエリアと会話可のエリアに分かれている。</p>	<p>5 Ronald Reagan Presidential Library ロナルド・レーガン記念図書館</p>  <p>元アメリカ大統領の記念図書館。National Archives and Records Administration (NARA)によって管理されている。大統領時代に関わった文書約6千万枚以上を所蔵。併設された博物館には、大統領執務室のレプリカや、ベルリンの壁の一部、エアフォースワン等が常設展示されている。</p>

《海外施設見学要項》日程: 2016年9月1日(木)~9月5日(月) 3泊5日

月日	地名	行程
9/1(木)~9/5(月)	成田空港 ロサンゼルス 成田空港	ロサンゼルスにて図書館視察とキャリアパワー主催の懇親会

※この行程は、2016年6月1日現在の運行予定スケジュールを基準としております。※訪問視察先の都合により、スケジュールが変更になる場合があります。

◆旅行代金 大人お1人様 308,000円(2名1室)

(空港諸税、燃油サーチャージは含んでおりません) ※ホテル1人部屋追加料金 42,000円(3泊)

海外施設見学研修に関する問い合わせ先

株式会社キャリアパワー セミナー受付事務局

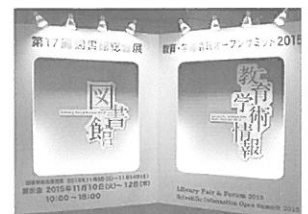
TEL 075-341-2929 E-mail academy@careerpower.co.jp

■ Information

第18回 図書館総合展に今年も出展します

2016年11月8日から11月10日の三日間、パシフィコ横浜で開催される第18回図書館総合展に今年もキャリアパワーは出展します。弊社では会場内に企業ブースを出展し、さらに弊社主催のフォーラムも開催します。ぜひ、会場に足をお運び下さい。お待ちしております。

※フォーラム内容が確定しましたらお知らせ致します。



■ Career Study

ココが知りたい派遣法

「過半数労働組合等への意見聴取手続きとは？」

派遣法の改正により、今までは業務ごとに派遣期間の制限の有無が定められていたのが、改正により業務内容は問わず、二つの期間制限に改められました。一つは「個人単位の期間制限」二つ目が「事業所単位の期間制限」です。そして、派遣先は、「事業所単位の期間制限」による3年の派遣可能期間を延長しようとする場合、その事業所の過半数労働組合等（過半数労働組合または過半数代表者）から意見を聴く必要があります。実際の意見聴取の手続きの流れと注意すべきPOINTは以下となります。

1. 意見を聴く際は、延長しようとする派遣可能期間の終了の1ヶ月前までに実施する必要があります。
 - ※POINT ただし、意見を聴くための十分な考慮期間を設けなければならず、また、意見の中で反対表明があった場合、対応方針等を説明する義務がありますので、期間に余裕をもった対応をしてください。
2. 意見を聴く際は、次の事項を書面で通知する必要があります。
 - ①派遣受入可能期間を延長する事業所名 ②延長しようとする期間
3. 意見を聴く際は、次の資料を過半数労働組合等に提出することが望まれます。
 - 事業所の派遣労働者の受け入れ開始時からの派遣労働者数、派遣先の無期雇用労働者数の推移等
4. 意見を聴いた過半数労働組合等が異議を述べた場合、次の事項について説明する必要があります。
 - ①派遣可能期間の延長の理由及び延長の期間 ②異議への対応方針
 - ※POINT 説明は、抵触日の前日までに必要となります。また、当該反対意見を勘案して、再検討を加えること等により意見を十分に尊重するように努める必要があります。
5. 意見を聴いた後は、次の事項を書面に記載して、延長しようとする派遣可能期間の終了後3年間保存する必要があります。
 - ①意見を聴いた過半数労働組合等の名称又は過半数労働者代表の氏名
 - ②過半数労働組合等に通知した日及び通知した事項
 - ③過半数労働組合等から意見を聴いた日及びその意見の内容
 - ④意見を聴いて延長する期間を変更した場合は、変更した期間
異議があり説明を行なった場合（前項4.）次の事項も書面に記載し保存する必要があります。
 - ⑤異議に対して説明を行なった日
 - ⑥延長理由を説明した内容
6. 意見聴取後、次のいずれかの方法で事業所の労働者に周知する必要があります。
 - ①常時事業所の見やすい場所に掲示（又は備え付ける）
 - ②書面を配布
 - ③電子ファイル等に記録し、記録の内容を常時確認できるようにする。
7. 労働者過半数代表を選出する場合は、次の事項に注意する必要があります。
 - ①労働基準法41条2号の「監督若しくは管理の地位にある者」でないこと。
 - ②投票、挙手等の民主的な方法によって選出された者であること。
 - ※POINT 過半数代表者が使用者による指名であるなど民主的な方法によって選出されていない場合や派遣期間の延長手続きのための代表者選出であることを明示されずに選出された場合、事実上意見聴取が行なわれていないものとして、みなし制度の対象となりますので注意が必要です。また、過半数代表者やなろうとしたものに不利益な取扱いをしないようにしなければなりません。

● 法令遵守委員会

キャリアパワーは、労働者派遣法や労働基準法など各種労働法令を遵守し、常に適正な事業運営を果たすために、社内に法令遵守委員会を設置しています。定期的に派遣先を巡回、また社内監査を行ないながら、派遣契約内容を改めて見直し、法令の遵守が出来ているかの再チェックを行なっています。また、全社員に対して法令知識向上とコンプライアンス遵守の意識強化のために、定期的に研修会や勉強会を実施し、コンプライアンスの課題解決や事前防止の徹底を図っています。遵法精神を貫くことで、当社で働く派遣労働者、そして人材派遣を利用される全ての派遣先企業様に、よりいっそう満足して頂ける様、活動を行なってまいります。

派遣コンプライアンスに関する問い合わせ先

株式会社キャリアパワー 法令遵守委員会

TEL 075-341-2929 E-mail support@careerpower.co.jp

キャリアパワー各支社へは、フリーコール 0120-154-450 にお気軽にお問合わせください

東 京：〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル 15F
大 阪：〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-12-17 梅田スクエアビルディング 2F
名古屋：〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅3-25-9 堀内ビル8F
京 都：〒600-8216 京都府京都市下京区堀小路通烏丸西入東塩小路町843-2 日本生命京都ヤサカビル 4F
滋 賀：〒525-0025 滋賀県草津市西浜川1-1-3 リバティールハウス4F
システムセンター：〒600-8269 京都府京都市下京区七条通堀川西入西八百屋町160

TEL.03-6895-2929(代) FAX.03-6895-2911
TEL.06-6346-2929(代) FAX.06-6345-1268
TEL.052-563-2929(代) FAX.052-563-3511
TEL.075-341-2929(代) FAX.075-341-3828
TEL.077-501-9292(代) FAX.077-501-9200
TEL.075-344-6776(代) FAX.075-344-6780

発行

株式会社 キャリアパワー

企画/制作

株式会社 キャリアクリエイト

2016.8.15発行